

嵩賞授与事業について

大阪大学大学院情報科学研究科では 故嵩忠雄先生の業績を記念し、本学出身の若手研究者育成の一助として、下記の通り、嵩賞授与事業を実施いたします。この事業は、情報科学研究科長が実施責任者となり、大学院基礎工学研究科の協力を得て、大阪大学後援会の助成のもとで実施するものです。

記

賞 名 称：嵩賞 (Kasami Award)

目 的：嵩忠雄先生の情報科学技術分野の基礎理論の確立における顕著な業績を記念し、大阪大学出身の優秀な若手研究者を顕彰すること。

受賞対象者：以下の(a), (b)を共に満たす方。

- (a) 情報科学またはシステム科学の分野における、実用化を見通した基礎理論の確立、基礎的分野の問題に関する優れた成果、問題に対する鋭い洞察に基づく解法、あるいは将来的にこれらに結びつく可能性のある研究を行った方
- (b) 大阪大学で博士の学位を得た方で、原則として、募集の年度当初において満 36 歳に達していない方

授与と選考：各年度数名に授与します。受賞者には、賞状、記念品、および賞金 10 万円を贈呈します。

第 1 回は平成 18 年度またはそれ以前の学位取得者を対象として実施しました。第 10 回までは毎年度実施する予定ですが、将来変更する可能性があります。学位論文または学位取得後の優れた成果を主たる評価対象とします。選考委員会は、主として学内の専門家により構成します。

設立の経緯：嵩先生門下生から賞設立の提案があり、平成 18 年 12 月から平成 19 年 9 月まで、菊野亨教授（嵩研同窓会長）を募金責任者として、発起人 31 名により、寄附を募りました。その結果、嵩忠雄先生はもとより 100 名を超える方々からご寄附をいただきました。この寄附金により、嵩賞授与事業が実施されます。

参考資料： 嵩賞授与事業募金趣意書